

植村環 （おほのぼろ） 牧師。明治二十二年八月二十四日東京生れ。昭和五十

七年五月二十七日歿（一八九一—一九八二）。植村止久の三女。女子學院卒。

アメリカの留學後母校、津田英學塾等の教鞭を執り、父の歿後イギリス

へのエジンブルグ大學生神學科に學ぶ。昭和八年植木教會を設立し、十一年

日本YWCA（日本基督教女子青年會）會長、翌年世界YWCA副會

長に就任。

著書『いのちとこころの耐えとゆめ』、『戦争未亡人の叫び』（共編、昭和

二十七年二月一日主婦之友社）、『燃ゆる火のこころ』、『主張と随想』

（昭和二十五年八月日本キリスト教女子青年會）、『父母との別ら』

（昭和四十一年十一月十五日新教出版社「新教新書」）等。